

# 三重県 尾鷲市（森林資源情報収集整備調査）

▶ 林業のICT化を図る上で、ドローンを活用し森林資源の可視化を行うため、三重大学と連携し、令和4年度に間伐を行った箇所を対象にドローンで測量し、間伐前と間伐後の森林資源情報を比較することで、より精度の高い資源情報を得て森林の高頻度なモニタリングの安価な実現化を目指す。

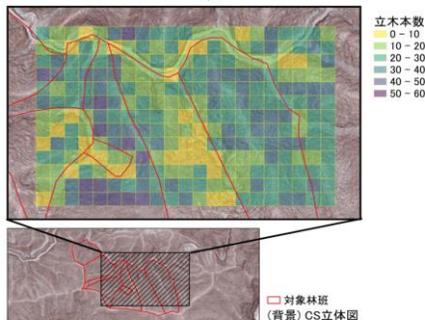
## □ 事業内容

令和5年度 森林経営管理事業 須賀利地区森林資源情報収集  
整備調査業務委託

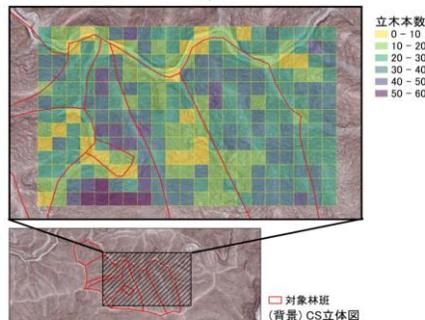
【事業費】484千円（うち譲与税484千円）

【実績】令和3年度に三重大学が実施した、須賀利地内における間伐前林分のドローンによる調査を実施した森林について、令和4年度事業において間伐したことによる、間伐後の目標林分の設定に係るデータ収集として、森林資源の精査を行った。

20mグリッドを解析単位とし、局所最大値フィルタ法を用いた立木本数の推定結果  
間伐前



20mグリッドを解析単位とし、局所最大値フィルタ法を用いた立木本数の推定結果  
間伐後



## □ 事業スキーム

令和5年度 森林経営管理事業  
須賀利地区森林資源情報収集整備調査業務委託



## □ 工夫・留意した点

ドローン（UAV）による森林資源の可視化を行った箇所を、間伐を行った箇所にする事で、間伐前、後で林分の状況を対比することができるようになった。

## ◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額	36,580千円
②私有林人工林面積（※1）	9694.04ha
③林野率（※1）	92%
④人口（※2）	15,667人
⑤林業就業者数（※1）	38人

※1 「令和5年度版 三重県森林林業統計書」より、

※2 「令和6年6月現在」